

学校-家庭-地域の連絡手段を一元化し 教職員の働き方改革を支援

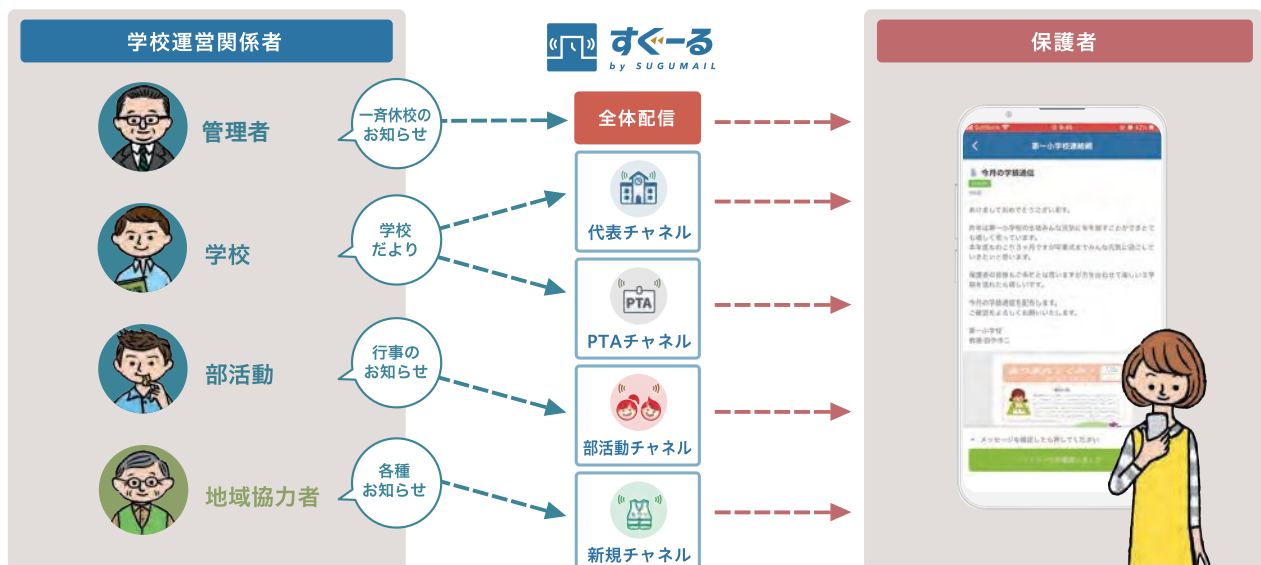


令和2年10月に文部科学省から出された通知にあるように「学校-保護者間の連絡手段デジタル化の推進」は教育現場における重要課題の1つです。「すくーる」は教職員の働き方改革に代表される教育現場の課題解決のために開発された「学校-家庭-地域をつなぐ連絡システム」です。



文科省通知：学校が保護者等に求める押印の見直し及び学校・保護者等間における連絡手段のデジタル化の推進について（通知）

メッセージの配信グループ（チャンネル）を分けて連絡ができる仕組み





教職員の働き方改革を支援する「すぐる」の主な特徴



01

お便りのデジタル配信

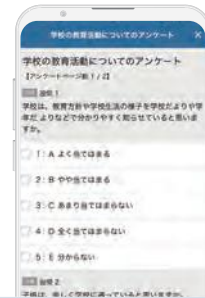
学校で紙配布されている資料を電子化することで印刷や配布の手間と費用を削減できます。また保護者の資料整理の負担軽減にも繋がります。



02

アンケート

保護者向けアンケートの送付・回収をオンライン化し、集計も自動で行うので教職員の業務負担軽減に繋がります。選択式の回答や自由回答も選択可能。CSVでダウンロードもできます。



03

欠席・遅刻連絡

欠席・遅刻の連絡を日時や理由を含めて受け取ることができます。また、管理画面から手動で登録することも可能。CSVダウンロードやPDFデータから印刷もできます。



04

健康連絡帳

定期的を実施する、子どもの体温などの健康状態の連絡をオンラインで実施可能。また、管理画面から手動で登録することもできます。また、CSVやPDFでダウンロードすることもできます。



05

日程調整

候補日を設定したカレンダーを配信し、先着順で予約を受け付けられます。時間分割は5分単位で設定でき、除外日時も設定可能。回収結果をPDFでダウンロードもできます。



06

既読確認・再通知機能

配信時に既読確認設定すると保護者の既読状態を確認することができます。さらに、未読の保護者に対しては同じメッセージを再通知できます。



07

自動翻訳機能

文部科学省が対応を勧めている12言語に対応。メッセージは自動翻訳されるので、教職員の特別な操作は不要です。保護者はアプリの設定で言語の変更ができます。

代表チャンネル以外はオプション



08

4つまで連絡先登録可能

1人の子供に対して4つの連絡先まで登録ができます。共働き夫婦や祖父母と同居家族など、複数の方への情報共有要望にも柔軟に対応が可能です。登録状況はアプリで確認いただけます。



09

アプリならではの通知

専用アプリではPUSH通知機能や未読状況を確認しやすいメッセージラベル機能により大切なメッセージを見逃しません。

アプリを利用できない保護者にはメールでメッセージ受信が可能



10

学校関係者の利用も可能

バス運営会社、部活の外部指導員、地域の見守り隊など、学校関係者も標準仕様内でチャンネル活用ができるので、あらたな連絡ツールの整備が不要です。



バイザー株式会社
〒450-0003
名古屋市中村区名駅南 2-14-19
住友生命名古屋ビル 5F
<https://www.visor.co.jp/>

取扱会社